

一 般 質 問

令和5年6月8日に「第2回奥尻町議会定例会」が開会され、1名の議員から一般質問がありましたので、その質疑応答の概要について紹介します。

制野 征男 議員



ファミリーパーク 遊具の整備を

質 問

ファミリーパークの遊具は老朽化から撤去されており、新規の遊具整備を待ち望んでいますが、整備の具体策を明示すべきでないでしょうか。

- 1、遊具新設の時期をお聞きします。
- 2、遊具整備の基本計画と予算を明示していただきたい。
- 3、遊具整備の財源内訳を掲示していただきたい。
- 4、新年度予算に整備費の予算化がされていない理由

を伺います。

優先順位と予算 検討し整備

町長答弁

1、新規の遊具整備については、利用者に確認したところ「みなと公園」へ設置してほしいとのことであり、他の地区でも施設の老朽化があるので、優先順位と予算を検討しながら各公園の遊具整備を進めてまいります。

2、総務産業常任委員会で公園の管理について説明し視察もいただいておりますが、安全第一を考え老朽施設や危険予想施設の撤去を行ってまいりました。

以前からの要望や利用実績に基づき、「みなと公園」や南部方面1箇所への整備を考えております。

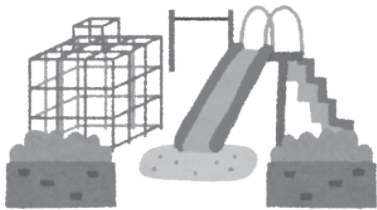
予算については過去の実績から考え、今後「みなと

公園」と南部での整備は1千万円以上かかるものと思われまます。

3、財源内訳については、過疎対策事業費の活用で70パーセント、北海道補助の活用で2分の1などが考えられ、残りは町単独費となります。

地域木材で整備できれば環境贈与税の一部を利用することも可能です。

4、交付金などのなるべく町負担が少なく遊具設置が可能な制度がなかったため、新年度予算には計上しておりませんが、今後、財政や利用状況などをみながら遊具の整備を進めてまいります。



大型ゴミ箱の 整備促進を

質 問

南西沖地震後、南部地区にはゴミ箱が設置されて景観が保たれていますが、他地区は各家庭によるゴミ箱の設置で景観と収集に手間がかかる事態なので、ゴミ箱の整備を図るべきではないでしょうか。

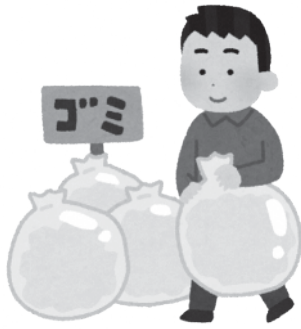
- 1、現在の各家庭の各種ゴミ箱の設置に対する認識を問います。
- 2、他管内では町内会ごとに数個の大型ゴミ箱を設置し、景観上の確保と回収作業の合理化を図っているが、その認識を問います。
- 3、町内会ごとに空き地を利用し、鉄製で網掛けの大型ゴミ箱の設置を、年次計画を立てて整備を進める意思はありますか。

優先順位と予算 検討し整備

町長答弁

1、2、現在、青苗地区と稲穂地区に設置されているゴミ箱は、震災後に街づくりの一環として町が設置したものであり、修繕なども町で対応しており、その他の地区については各家庭での設置や対応をいただいていると認識しております。

また、他管内では町内会ごとでの認識をしておりますが、確かにそうしたほうが回収する方にとっては合理的なやり方だと思います。3、現在、町が設置する意思はもっておりません。



役場庁舎跡地の 活用方針の検討を

質問

新庁舎は、来年5月に開庁の方向で建設が進められていることから、今から現在の役場庁舎跡地などの活用方針について、検討を始めるべきではないでしょうか。

現在の町議会の解体の有無、庁舎跡地の活用として、公設民営のホテル誘致策は検討に値するのでしょうか。

ホテル誘致も 有効な手段

町長答弁

役場・議会庁舎は市街地での中心的な場所なので、跡地利用は、市街地振興に大きな影響を与えるものと認識しております。



財源など様々な視点から検討を加速させ、市街地の発展のため有効活用をしていきたいと考えております。

移住支援事業に 参加すべき

質問

東京23区と近隣の3県から、移住支援事業に参加している全国の1300自治体には1世帯に300万円の支援金が支給されます。

1月8日に政府は子ども1人につき30万円から100万円に増額されたことから1世帯500万円が交付されます。

交付要件は移住した市町村の中小企業で働くこと、テレワークの継続や5年以上住み続けるなどですが、奥尻町は同支援事業に参加すべきではないでしょうか。

受入体制の 整備が必要

町長答弁

市町村が参加するには、移住受入れに特化した施設整備と確保が必要なので現段階では参加していない状況にあります。

支援制度に関心と期待はある一方、奥尻町が抱えている居住地不足の現状、支援登録要件の調整、他地域の情報も含め、検討に時間が必要なので、同制度への参加意思には慎重に対応を図る考えであります。

